

どこでもドラえもん 日本旅行ゲーム

日本旅行ゲーム

世界旅行ゲーム (6ページ)

どこドラ2ゲーム (8ページ)

取扱説明書

対象年齢7才以上
プレイ人数：2人～6人発売元
株式会社 エポック社
東京都台東区駒形2-2-2

どこでもドラえもん商品の情報は、インターネットでご覧頂けます。
エポック社のホームページからアクセスしてね！

http://www.epoch.gr.jp/

注意(ちゅうい)

保護者の方へ 必ずお読みください。

- 小さな部品があります。口の中には絶対に入れないでください。窒息などの危険があります。
- 誤飲の危険がありますので、3才未満のお子様には絶対に与えないでください。
- ルーレットに指や髪の毛、衣類などをはさまれないように注意してください。
- ぶつけたり、ふりまわすなど乱暴な遊びはしないでください。
- 遊んだ後は、床などに放置せず、3才未満のお子様の手の届かない所に保管してください。

(使用上の注意)

- 破損、故障、変形などの原因になりますので、ボードや人形コマ、ルーレットなどには、無理な力を加えないでください。
- 高温・多湿の場所や直射日光が当たる場所での使用や保管は行わないでください。

日本旅行ゲーム・初級ルール (練習用ルール)

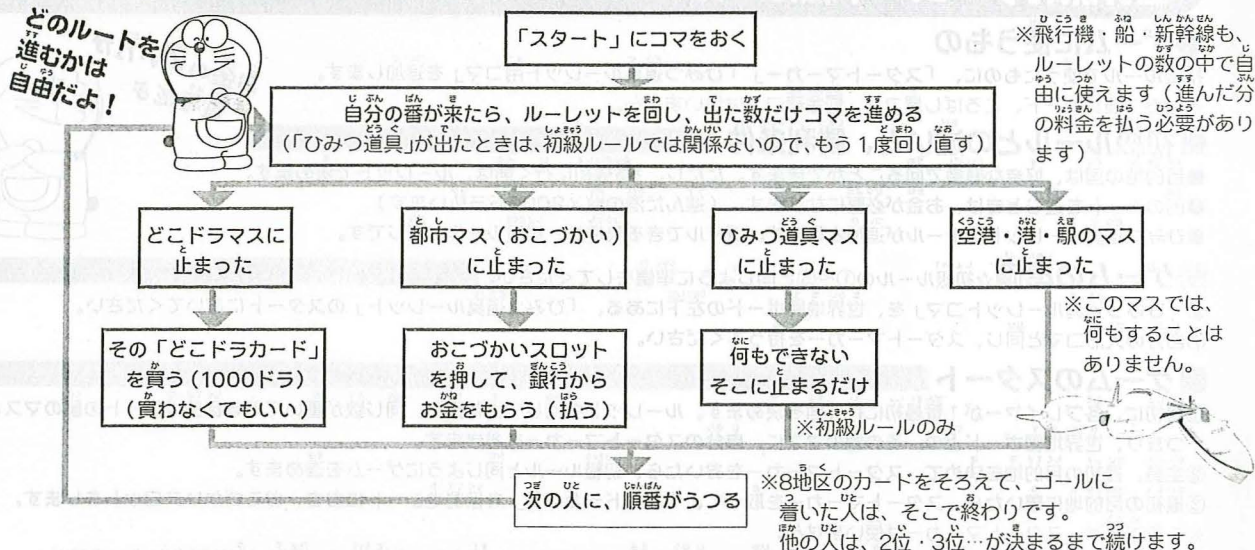
●ゲームに使うもの

ゲームボード(日本地図の面)、ルーレット、人形コマ、お札、どこドラカード、プレイヤーシート

※「ひみつ道具カード」「スタートマーカー」「ころばし屋コマ」「罰金箱コマ」「ひみつ道具ルーレットコマ」は使いません。

●ゲームの流れと、勝利条件

北海道の「スタート」から、那覇の「ゴール」をめざしてコマを進め、ゴールに着くまでに、全国7つの地方と売り場限定(=8地区)のどこドラカードを、それぞれ1枚ずつ(合計8枚)を買いそろえて、一番最初にゴールした人が1位です。(買う順番は自由です)



●ゲームの準備

- ①「どこドラカード」を、各地方ごとに分けて、場(ゲームボードの外)に並べておきます。
- ②全員に、20,000ドラを配ります。(10,000ドラ札=1枚、5000ドラ札=1枚、1000ドラ札=5枚を配る)
- ③全員に、プレイヤーシートを1枚ずつ配ります。(プレイヤーシートは全て同じ内容です)
- ④じゃんけんなどで、1番の人を決めます。ゲーム中は、時計回りに順番を進めます。
- ⑤1番の人から自分の人形コマを決めて、全員、北海道にある「スタート」マスに、人形コマをおきます。

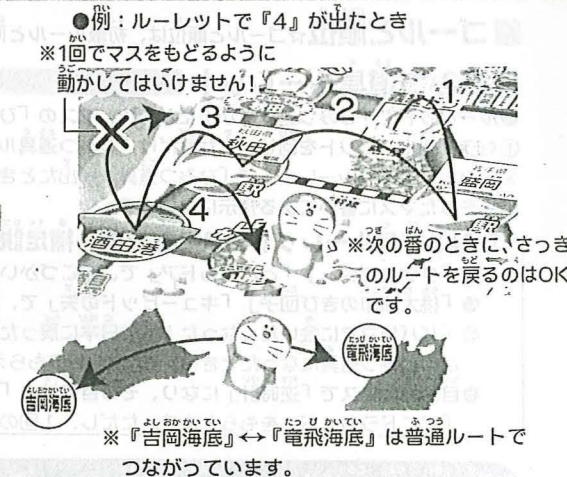
●ゲームのスタート

- ①自分の番の人は、ルーレットを回して出た数だけ、人形コマを進めます(「ひみつ道具」が出たときは、もう1回ルーレットを回し直します)。
 - ②止まったマスの指示にしたがいます。(3ページにマスの説明があります)
 - ③マスの指示にしたがったら、次の人に順番がうつります。
- ※このようにして、誰かがゴールするまで続けます。
(ゴールについては、下記の「ゴールと順位」を読んでください)

●プレイヤーシートについて

- 集めた「どこドラカード」をチェックするためのものです。
- 買った「どこドラカード」を、このシートの「同じ地方(売場限定)」の上におくと、まだ買っていない地方の「どこドラカード」が、すぐわかるようになります。

例：セーラードラのカードを買ったときは、近畿地方の上においてください。



●ゴールと順位

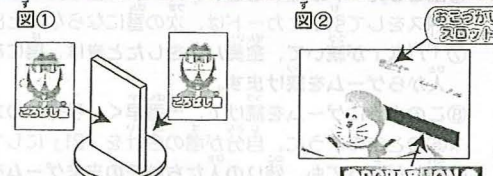
- 7つの地方と売場限定(8地区)の「どこドラカード」を1枚ずつ(合計8枚)を買いそろえて、一番最初にゴールした人が1位です。
- 買っていない地方・売場限定の「どこドラカード」があるときはゴールできません。
- ゴールできるときだけ、ルーレットの数がちょうどなくても、ゴールに止まります。
- 2位・3位…も、ゴールした順番で決めます。
- ※「どこドラカード」の枚数や持っている金額は、勝敗には関係ありません。(旅行をするゲームなので、お金は目的ではありません)
- ※2位以下が決まるまでプレイするのが面倒なときは、持っている「どこドラカード」の枚数の多い順に、2位以下を決めてください。
- このとき、枚数が同じときは、持っている金額の多い順で決めます。

セット内容

- ①ゲームボード……………1枚
- ②人形コマ……………6コ
- ③ルーレット……………1台
- ④スタートマーカー……………6コ
- ⑤お札(専用ケースつき)……………160枚
(1000ドラ=80枚、5000ドラ=50枚、10,000ドラ=30枚)
- ⑥ひみつ道具カード……………55枚
- ⑦特別コマ……………3コ
- ⑧プレイヤーシート……………6枚
- ⑨どこドラカード……………66枚
(北海道7枚、東北地方6枚、関東地方9枚、中部地方14枚、近畿地方6枚、中国地方8枚、九州沖縄6枚、売場限定10枚 ※白いカードは予備カードです。)

ゲームを始める前の準備

- ①特別コマ用シール(3種類)を、図①のように特別コマの両面に同じ絵のシールを貼って、「ころばし屋コマ」「罰金箱コマ」「ひみつ道具ルーレットコマ」の3つを作ります。



- ②ルーレット用シールを、図②のようにルーレット本体に貼ってください。

- ③お札(3種類)が入っているトレイを、白いケースから取り出します。

このトレイは「銀行」として、お札を入れたまま使います。

※ボードの素材は紙ですので、温度や湿度により「そる」ことがあります。そのときは、平らになるように、手で修正してください。

日本旅行ゲームの遊び方

- ☆日本中を回って、各地方の「どこでもドラえもんカード」(どこドラカード)を買い集めるゲームです。
- ☆ゲームのレベルが、初級・中級・上級の3種類あります。かならず初級から始めて、ゲームの基本的な遊び方を覚えてください。

初級：北海道にある☆印の「スタート」から、那覇の「ゴール」をめざす、練習用ゲームです。

※ひみつ道具カードは使いません。

中級：好きな都市を、スタート・ゴールに選ぶことができます。ひみつ道具カードによって、ゲームを有利に進めたり、ラッキー・アクシデントが起きます。

上級：さらに「お天気」「ころばし屋コマ」「罰金箱コマ」のルールが追加され、ゲームが難しくなります。

※前商品「どこでもドラえもん日本旅行ゲーム」とは、ルールの一部が異なっていますので、かならず初級ルールから遊んでください。(のりものや、特別ひみつ道具のルールなどが変更されています)

※「銀行係」と「どこドラ屋さん係」を、各1人ずつ決めておくと、ゲームがスムーズに進みます。

- 「どこドラ屋さん係」は、場(ゲームボードの外)においてある「どこドラカード」の中から欲しいカードを探したり、売り切れていることを教えてあげたりします。

- 「銀行係」は、自分のお金とは別に、誰かが、銀行にお金を払うときなどに、さまざまなお金の計算と、やりとりをします。

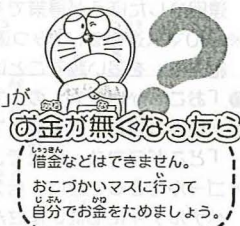
※ゲームの途中で銀行のお金がなくなったときは、どんな指示があっても銀行からお金をもらうことはできません。

そのままゲームを進めてください。

マスの種類と指示

「おこづかいマス」

- 各道府県所在地の都市名も書いてあるマスと、おこづかいだけのマス（2カ所）がありますが、違いはありません。
- このマスに止まったら、おこづかいスロットのボタンを押して、出た金額をもらえます。
- ただし、「-1000ドラ」が出たときは、1000ドラを銀行に払います。
- ※お天気のマークは、上級ルールで使います。初級・中級ルールでは使いません。
- ※沖縄の2つのおこづかいマスは、おこづかいスロットの金額の3倍がもらえます。「-1000ドラ」が出たときは3倍の3000ドラを払います。足りないときはもっているだけ払います。
- ※おこづかいスロットが回るとき、「コロコロ…」と音がしますが、故障ではありません。
- スロットを止めるための「重りの球」が入っているためです。



「どこドラマス」

- このマスに止まったら、そこに書かれている「どこドラカード」を、1000ドラで買うことができます。
- 買った「どこドラカード」は、プレイヤーシートの、同じ地方の場所の上に置いておきます。
- 他のプレイヤーが、すでに買ってしまっているときは、買うことができません。
- 初級ルールでは、同じ地方（売場限定）の「どこドラカード」を、2枚以上買ってはいけません。（他のプレイヤーが買えなくなるためです）
- 丸いマスは「各地方のどこドラ」で、1つのどこドラには1カ所しかなく、そこでしか買えません。
- 四角いマスは「売場限定のどこドラ」で、1つのどこドラが、全国2〜5カ所にあります。カードは1枚しかありません。
- ※運転士ドラのカードは、ほかの「どこドラカード」と同じです。買わなくても、新幹線のルートを進めます。

「空港・港・駅のマス」

- このマスから、各のりもののルートを進むことができます。ルーレットの数があまっていれば、このマスで止まる必要はありません。ルーレットの数だけ、のりもののルートを進めます。
- ※進め方は、下記の「コマの進めかたと、のりもの」を読んでください

「ひみつ道具マス」

- 初級ルールでは、このマスに止まっても何もできません。次の人に順番がうつります。（中級・上級ルールで使用するマスです）

コマの進めかたと、のりもの

ルーレットの数だけ、「普通ルート」と「のりものルート」（飛行機・新幹線・船）を自由に組み合わせて、進めることができます。ただし、「のりものルート」を通ったときは、その分のお金（料金）が必要になります。

●飛行機

空港マスから、他の空港マスまで、10,000ドラで進むことができます。距離は関係ありません。

例：新千歳空港から、成田空港、那覇空港のどちらに飛んでも、10,000ドラです。

※ただし、初級ルールでは、飛行機を使う必要は少ないです。

●船

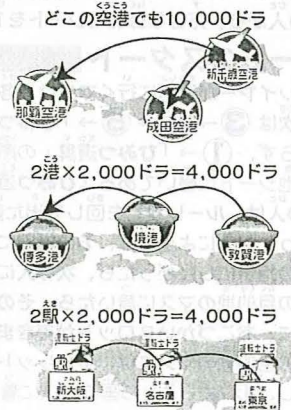
港のマスから出ている青い点線が、船のルートです。「進んだ港の数×2000ドラ」で進めます。ルーレットで出た数の中で、好きなだけ船のルートを進めます。

※ルートがつながっていない港に進むことはできません。

●新幹線

駅のマスから出ている黄色と黒の線が、新幹線のルートです。「進んだ駅の数×2000ドラ」で進めます。ルーレットで出た数の中で、好きなだけ新幹線のルートを進めます。

※ルートがつながっていない駅に進むことはできません。



例：札幌にいるときにルーレットで「5」が出たとき、1回で、次のように遠くまで進めることができます。

今いるところ	1マス目	2マス目	3マス目	4マス目	5マス目	必要なお金
① 札幌	→新千歳空港	→関西空港	→たこやきドラ	→新大阪駅	→広島駅	飛行機代10,000+新幹線代2000=12,000ドラ払う。
② 札幌	→小樽港	→酒田港	→新潟港	→敦賀港	→境港	船代2000×4区間=8000ドラ払う。
③ 札幌	→小樽港	→酒田港	→ひみつ道具	→新潟港	→高崎駅	船代2000+新幹線代2000=4000ドラ払う。

日本旅行ゲーム・中級ルール

●ゲームに使うもの

初級ルールで使ったものに、「ひみつ道具カード」と、「スタートマーカー」を追加します。

※「ころばし屋コマ」「罰金箱コマ」「ひみつ道具ルーレットコマ」は使いません。

初級ルールとの違いと、勝利条件

- 「ひみつ道具カード」を使うので、ゲームが少し難しくなり、他のプレイヤーとの「かけ引き」が要求されます。
- スタートとゴールは、自分が選んだ都市のマスになります。プレイヤー全員、違うスタート&ゴールになります。
- ※スタートとゴールは、同じマスです。（自分の家から出発して、家に帰るまでが「旅行」なのと同じです）
- ゴールできる条件は、初級ルールと同じです。7つの地方と売場限定の「どこドラカード」8地区分を買いそろえて、一番最初にゴールしたプレイヤーが1位です。
- 「どこドラカード」は同じ地方（売場限定）でも、何枚でも買えます。よって、1つの地方のカードを買い占めることもできます。

ゲームの準備

☆初級ルールの、「ゲームの準備①〜④」と同じようにしてください。

- ⑤「ひみつ道具カード」の中から、「特別ひみつ道具カード」（6枚）だけを抜き出して、ゲームボード左上の、「未来デパート」におきます。残った「ひみつ道具カード」はウラ向きにして、よく混ぜて、ゲームボード上の「ひみつ道具カードおき場」に、ウラ向きのまま山にして、おいてください。
- ⑥1番の人から、自分の人形コマを決めて、人形コマと同じスタートマーカーを持ちます。そして、自分の好きな都市のマスを決めて、そこにスタートマーカーをおき、その上に人形コマをおきます。そこが「自分のスタート&ゴール」になります。
- ※スタート&ゴールにできるのは、都市名が書いてあるマス（どこドラマスは除く）です。空港・港・駅もOKです。
- スタート&ゴールにはできないのは、どこドラマス・ひみつ道具マス・おこづかいだけのマスです。
- （ただし、神戸（パンダドラ）と、東京などの運転士ドラのマスは、スタート&ゴールにできます）
- ※ゲーム中は、スタートマーカーを動かすことはありません。もし動いてしまったら、もとの位置にもどしてください。

ゲームのスタート

- ①全員違うマスにスタートマーカーをおいたら、ゲームスタートです。
- 1番の人はルーレットを回して、出た数だけ人形コマを進めて、止まったマスの指示にしたがいます。
- ※「のりもの」の使いかたは、初級ルールと同じです。
- ②ルーレットで「ひみつ道具」が出たり、「ひみつ道具マス」に止まったりしたら、ゲームボード上の「ひみつ道具カード」の山の一番上から1枚引いて、みんなに見せます。（かならず、1枚引かなければなりません）
- ③ひみつ道具カードに金額が書かれていたら、買うことができるひみつ道具です。（青い色のカードです）
- 黄色か赤い色のカードのときは、書かれている指示のとおりにします。指示のとおりにしたら、ゲームボードの外に捨てます。
- ※「ひみつ道具カード」を使えるのは、次の自分の順番のときです。（買って、すぐには使えません）
- ※詳しくは、下記の「ひみつ道具カード」を読んでください。
- ④「おこづかいマス」「空港・港・駅のマス」「どこドラマス」に止まったときは、初級ルールと同じようにします。
- ※ただし、「どこドラカード」は同じ地方（売場限定）でも、何枚でも買うことができます。
- よって、一つの地方の「どこドラカード」を、全て買い占めることもできます。
- ⑤自分の順番が終わったら、次の人に順番がうつります。
- ⑥次に自分の順番になったとき、もっている「ひみつ道具カード（特別ひみつ道具カード）」があれば、使うことができます。ただし、「ひみつ道具カード（特別ひみつ道具カード）」を使うときはルーレットを回すことができません。つまり、自分の順番がきたときは、「ルーレットを回す」か、「ひみつ道具カード（特別ひみつ道具カード）を使う」の、どちらか1つしかできません。
- ※詳しくは、5ページの「ひみつ道具カード（特別ひみつ道具カード）の使いかた」を読んでください。

ゴールと順位

- ①「どこドラカード」が、8地区分（7つの地方と、売場限定）集まったら、ゴールすることができます。各地区のカードの枚数は、1枚以上あれば、何枚でもかまいません。つまり、プレイヤーシートの各地区の部分が、全て埋まっていればゴールできます。
- ゴールは、スタートマーカーがおいてある、自分のスタート地点です。
- ※ゴールするときは、ルーレットの数がちょうどでなくても、ゴールに止まります。
- ※自分のスタートマーカーの上にいるときに、「どこドラカード」が8地区分集まったときは、その時点でゴールとなります。
- ②1番最初にゴールした人が1位です。2位以下は、初級ルールと同じように決めてください。

ひみつ道具カード

- 「ひみつ道具カード」には2種類あります。

☆カードの色が、黄色か赤色のカード☆

- 「イベントカード」と言って、ラッキーもしくは、アクシデントが起こります。
- このカードを引いたときは、その場でかならず書いてある指示にしたがってください。
- ただし、防御できるひみつ道具（透明マント、デンデンハウス、石ころぼうし）をもっていて、そのカードを出せば、拒否することができます。（1回拒否したら、その防御したカードは捨てます。命令を拒否されたカードも捨てます）

☆青い色で、金額が書いてある☆

- 書かれている金額で買うことができる「ひみつ道具カード」です。買わなくても、かまいません。
- 「特別ひみつ道具カード」と合わせて、3枚までもつことができます。すでに3枚もっているときは、1枚捨ててから、買ってください。（捨てたカードの金額は、もらえません。買うカードと交換することもできません）
- ※山にしている「ひみつ道具カード」が無くなったときは、ゲームボードの外に捨てたカード全部を、よく混ぜてから、またウラ向きに山にして、ゲームボード上の「ひみつ道具カードおき場」においてください。

特別ひみつ道具カード

- 「どこドラカード」を、どれでも4地区分（売場限定もふくむ）集めたら、ボーナスとして、1回だけ「特別ひみつ道具カード」を自由に選んで、1枚もらうことができます。（早い者勝ちですので、すでに他のプレイヤーに取られているカードは、もらえません）
- 1人の人がもてる枚数は、「ひみつ道具カード」と合わせて3枚までです。「ひみつ道具カード」を3枚持っているときに、「特別ひみつ道具カード」がもらえるときは、持っているひみつ道具カードを1枚捨てて、「特別ひみつ道具カード」を1枚もらってください。（特別ひみつ道具カードをもらうことを、拒否することはできません。かならずもらってください）
- ※「特別ひみつ道具カード」をもらえるのは、ゲーム中に1回だけです。もらった後で、「どこドラカード」が3地分方に減り、また4地区分になっても、「特別ひみつ道具カード」は、もらえません。
- ※「特別ひみつ道具カード」をもらうことを忘れたときは、気がついたときに、もらうことができますが、他のプレイヤー全員に「忘れていました」と、あやまってしまうでしょう。

ひみつ道具カード（特別ひみつ道具カード）の使いかた

- 「ひみつ道具カード（特別ひみつ道具カード）」を使うのは、自分の順番のときに1枚だけです。（買ったときや、もらってすぐのときには使えません）※防衛できるひみつ道具カードは、いつでも出せます。
 - 次の自分の順番がきて、「ひみつ道具カード（特別ひみつ道具カード）」を使うなら、みんなの前に出します。そして、カードに書いてあるとおりに、おこないます。
 - ※誰かの、ひみつ道具の命令を受けたプレイヤーは、拒否をすることはできません。その命令に従います。ただし、防衛できるひみつ道具（透明マント、デンデンハウス、石ころぼうし）をもって、そのカードを出せば、どんな命令でも拒否することができます。（1回拒否したら、その防衛したカードは捨てます。命令を拒否されたカードも捨てます）
- 例：誰かが「みんなで助け合おう！」のカードを引いたとき、防衛のひみつ道具をもっているプレイヤーは、そのカードを場に出せば、その人は1000ドラを払わなくて済みます。もっていない他のプレイヤーは、1000ドラを払わなければなりません。

日本旅行ゲーム・上級ルール

●ゲームに使うもの

中級ルールで使ったものに、「ころばし屋コマ」と、「罰金箱コマ」を追加します。

※ひみつ道具ルーレットコマは、使いません。（世界旅行ゲームの中級・上級ルールで使います）

●中級ルールとの違いと、勝利条件

☆中級ルールに「お天気ルール」と「ころばし屋・罰金箱コマのルール」が追加され、ゲームが難しくなります。

☆ゴールできる条件は、中級ルールと同じです。

●ゲームのスタート

- ①「ころばし屋コマ」を東京、「罰金箱コマ」を新大阪のマスにおきます。
 - ②1番の人は、最初に「今の天気」を決めるため、おこづかいスロットのボタンを押します。出た天気マークが、「今の天気」になります。（いっしょに出ている金額は、関係ありません）
- ※詳しくは、下記の「お天気ルール」を読んでください。
- ③天気が決まったら、1番の人はルーレットを回し、中級ルールと同じようにゲームを進めます。

●ゴールと順位 ☆ゴールと順位は、中級ルールと同じです。

●お天気ルール

☆おこづかいスロットで、おこづかい金額を決めたときに、一緒に表示されている天気マークが、「今の天気」となります。

次に天気が変わるまで、その「今の天気」のルールが「のりもの」に適用されます。

- 「のりもの」のルートを進むとき、天気によっては、進めない「のりもの」があります。あらし…暴風雨のため、「飛行機」「船」のルートを進めません。「新幹線」は進めます。ゆき……大雪のため、「飛行機」「新幹線」のルートを進めません。「船」は進めます。

※はれ・くもり・ラッキーデーは、どの「のりもの」も進めます。

- 天気が「ラッキーデー」のときは、「のりもの」の料金が、すべて半額になります！

※「のりもの」ルートを進んだ後で、「おこづかいマス」に止まったときは、先に料金を払って

から、おこづかいスロットを押してください。

※天気を変えるためだけに、おこづかいスロットを押すことはできません。

※ルーレットを乱暴にあつかうと、天気の表示が変わることがありますので、なるべく1カ所に置いたまま、ゲームをしてください。

もし、天気が変わってしまったときは、おこづかいスロットのボタンを押して、天気を決め直してください。

●ころばし屋・罰金箱コマのルール

☆プレイヤーの邪魔をするコマです。同じマスに止まったり、追い越されると、次のペナルティに従わなければなりません。

ころばし屋コマ……1回休みになります。

罰金箱コマ……5000ドラを銀行に払います。足りないときは、1回休みになります。（持っているお金は払いません）

- ひみつ道具マスで「ころばし屋と罰金箱がきた！」のカードが出たら、「ころばし屋コマ」と「罰金箱コマ」を、それぞれ5マスずつ、カードを引いた人が自由に動かしてください。また、このカードを引いた人はペナルティを受けません。「ころばし屋コマ」と「罰金箱コマ」を動かして、自分のコマと同じマスに止まったり、追い越しても、ペナルティにはなりません。

⑤

- 「ころばし屋コマ」と「罰金箱コマ」は「のりもの」のルートを進むことはできません。「通常ルート」だけ動かせます。
- 「ころばし屋コマ」「罰金箱コマ」を追い越すことはできません。その場所を通過したくても、「ころばし屋コマ」「罰金箱コマ」と同じマスで強制的に止まり、ペナルティに従わなければなりません。このため、「ころばし屋コマ」が通り道にいるときは、遠回りしたほうが得策です。
- ※「10マス進める、ひみつ道具カード」（タケコプター、タケコプターで飛んで行こう、みんながんばって）でも、ころばし屋コマ「罰金箱コマ」を追い越すことはできません。
- 「おこづかいマス」の上で、一緒に止まったときは、おこづかいスロットはできません。ペナルティに従うだけです。「ひみつ道具マス」の上で、一緒に止まったときは、ひみつ道具カードは引けません。ペナルティに従うだけです。「どこドラマス」の上で、一緒に止まったときは、どこドラカードを買うことができます。そのあとで、ペナルティにも従います。
- ※ゴールできるときに、自分のスタートマーカーの上に「ころばし屋コマ」「罰金箱コマ」がいても、ゴールできます。ペナルティにも従いません。（つまり、ゴールが優先されます）
- ※防衛できるひみつ道具（透明マント、デンデンハウス、石ころぼうし）をもって、そのカードを出せば、ペナルティに従わなくて済み、「ころばし屋コマ」「罰金箱コマ」を追い越すこともできます。ただし、その防衛したカードは捨てます。

世界旅行ゲームの遊び方

世界旅行ゲーム・初級ルール（練習用ルール）

●ゲームに使うもの

ゲームボード（世界地図の面）、ルーレット、人形コマ、お札、どこドラカード、目的地シート（プレイヤーシートのウラ面）

※ひみつ道具カード、スタートマーカー、ころばし屋コマ、罰金箱コマ、ひみつ道具ルーレット用コマは使いません。

●ゲームの勝利条件

☆日本からスタートして、目的地シートに書いてある国（6ヶ所）を順番に全て回り、日本に一番最初に帰ってきた人が1位です。

●ゲームの準備

- ①「どこドラカード」は、ウラ面しか使わないので、ウラ向きに山にしておいておきます。
- ※オモて面の「どこドラ」の種類は、世界旅行ゲームには関係ありません。
- ②全員に、20,000ドラを配ります。
- ③ジャンケンなどで、1番の人を決めます。ゲーム中は、時計回りに順番を進めます。
- ④1番の人から自分の人形コマを決めて、全員、日本のマスに、人形コマをおきます。
- ⑤1番の人から、好きな目的地シートを1人1枚ずつ選びます。

●ゲームのスタート

- ①各プレイヤーが最初に行くマスは、各自の目的地シートに書かれている、①の国のマスです。そのマスに着いたら、次は②の国、その次は③→④→⑤→「ひみつ道具」の順番にコマを進めて、日本に帰って来たらゴールです。
 - ※かならず、①→「ひみつ道具」の順番に回ってください。
 - ※目的地シートに書いてある「ひみつ道具」は、初級ルールでは「最後に行く国」の意味です。中級・上級ルールでは別の意味があります。
 - ②1番の人は、ルーレットを回して出た数だけ、人形コマを進めます（「ひみつ道具」が出たときは、もう1回ルーレットを回し直す）。止まったマスによっては、その指示にしたがいます。
 - ③マスの指示にしたがったら、次の人に順番がうつります。（指示の無いマスもあります）
 - ④自分の目的地のマスに着いたら、その証拠として「どこドラカード」をウラ向きして、目的地シートの、その国の上におきます。
- さらに、おこづかいスロットができます。
- ※自分の目的地のマスには、ルーレットの数がちょうどでなくても止まります。
- ただし、例えば「①」の国のマスに着いていないのに、「②」のマスに、ルーレットの数がちょうどでないのに止まることはできません。ちょうどであれば、止まることはできて、おこづかいスロットもできますが、目的地に行ったことにはなりませんので、「どこドラカード」はもらえません。

●ゴールと順位

☆目的地シートの国・6ヶ所全てに「どこドラカード」をおいて、日本に帰ればゴールです。ゴールした順番で1位、2位、3位…を決めます。

●マスの種類と指示について

「国のマス（四角のマス）、おこづかいマス」

☆このマスに止まると、おこづかいスロットができます。なお、ラスベガスのマスだけは特別に、おこづかいが3倍になっています。（3ページの、「おこづかいマス」の説明も読んでください）

「ひみつ道具ルーレットマス」

☆初級ルールでは、このマスに止まっても何もできません。次の人に順番がうつります。（中級・上級ルールで使用するマスです）

「空港のマス」

☆この場所から、飛行機のルートを進めます。詳しくは、次の「コマの進めかたと、のりもの」を読んでください。

※マスの赤文字は国名、黒文字は都市名です。

⑥

■ コマの進めかたと、のりもの

●基本的な進め方は、3ページの「コマの進めかたと、のりもの」を読んでください。ただし次のことが、日本旅行ゲームと異なります。

「飛行機」 ☆空港から、赤い点線で書かれているルートしか進めません。

ルーレットの数があまっていれば、進んだ空港の数×10,000ドラで進めます。

「船」 ☆青いルートが、船のルートです。初級ルールでは、無料で進めます。

「鉄道」 ☆日本旅行ゲームと同じです。黄色と黒の点線が、鉄道のルートで進んだマス数×2000ドラで進めます。

世界旅行ゲーム・中級ルール

●ゲームに使うもの

初級ルールで使ったものに、「スタートマーカー」「ひみつ道具ルーレット用コマ」を追加します。

※ひみつ道具カード、ころばし屋コマ、罰金箱コマは使いません。

■ 初級ルールとの違いと、勝利条件

●目的地の国は、好きな順番で回ることができます。ただし、1番最初に行く国は、ルーレットで決めます。

●船のルートを進むときは、お金が必要になります。(進んだ港の数×2000ドラ払います)

●ひみつ道具ルーレットのルールが追加されます。ゴールできる条件は、初級ルールと同じです。

■ ゲームの準備 ☆初級ルールの①～⑥と同じように準備をしてください。

⑥「ひみつ道具ルーレットコマ」を、世界地図ボードの左下にある、「ひみつ道具ルーレット」のスタートにおいてください。

⑦自分の人形コマと同じ、スタートマーカーを持ってください。

■ ゲームのスタート

①最初に、各プレイヤーが1番最初に行く国を決めます。ルーレットを回して出た数と、同じ数が書いてある目的地シートの国のマス、つまり、世界地図ボード上の、その国のマスに、自分のスタートマーカーをおきます。

②全員、最初の目的地を決めて、スタートマーカーをおいたら、初級ルールと同じようにゲームを進めます。

③最初の目的地に着いたら、スタートマーカーを取って、「どこドラカード」を目的地シートにおき、おこづかいスロットをします。

※これ以降は、スタートマーカーは使いません。

④2番目以降に行く国は、自分の目的地シートの中から自由に選べます。コマを進めている途中で、勝手に変えてもかまいません。

⑤ルーレットで「ひみつ道具」が出たときや、マスの「ひみつ道具」については、下記の「ひみつ道具ルーレット」を読んでください。

⑥船ルートの途中で、お金が足りなくなったために、人形コマを進められないときは、日本のマスに人形コマを戻します。

そしてペナルティとして、目的地シートにおいた、どこドラカードを1枚だけ自由に選んで、山に戻します(持っているお金は、

そのままです)。これを、「強制送還ルール」と言います。

※日本に戻されたときは、おこづかいスロットはできません。近くのおこづかいマスを目指して、お金を貯めに行きましょう。

※目的地シート全ての国を回っている状態で、日本に強制送還されたときはゴールにはなりません。「どこドラカード」1枚を山に戻して、またその国に行ってください。

■ ゴールと順位 ☆ゴールと順位は、初級ルールと同じです。

■ ひみつ道具ルーレット

●ルーレットで「ひみつ道具」が出たときや、マスの「ひみつ道具」に止まったときは、次のようにしてください。

①もう1回ルーレットを回し、出た数だけ「ひみつ道具ルーレット」においてある「ひみつ道具ルーレットコマ」を時計回りに進めます。

※このときだけ、ルーレットで「ひみつ道具」が出たときは、「6」とします。

②止まったマスに書いてある指示に従います。

ひみつ道具ルーレットマスの指示の、補足説明

- 「タケコプター」「どこでもドア」で、おこづかいがあるマスに移動したときは、おこづかいスロットができます。
- 「桃太郎印のきび団子」「キュービッドの矢」で、おこづかいがあるマスに移動したときは、おこづかいスロットはできません。
- 「パパやママに会いたくなった！」で日本に戻ったときは、おこづかいスロットはできません。また、日本にいたときに、このひみつ道具になったときは、10,000ドラもらえます。
- 目的地のマスの「逆時計」になり、その目的地の「どこドラカード」戻したときは、一度そのマスを離れて、戻ってくれば、「どこドラカード」をもらえます。ただし、1回の移動で同じルートを「往復」して、そのマスに戻ってはいけません。

世界旅行ゲーム・上級ルール

●ゲームに使うもの

中級ルールで使ったものに、「ころばし屋コマ」「罰金箱コマ」を追加します。※ひみつ道具カードは使いません。

■ 中級ルールとの違いと、勝利条件

●中級ルールに「お天気ルール」と「ころばし屋・罰金箱コマのルール」が追加され、ゲームが難しくなります。

●ゴールできる条件は、初級・中級ルールと同じです。

お金の使い方が
重要だよ



■ ゲームの準備 ☆中級ルールの①～⑦と同じように準備をしてください。

⑧「ころばし屋コマ」をアメリカの「シカゴ」のマスに、「罰金箱コマ」を「イギリス」のマスにおきます。

■ ゲームのスタート

①中級ルールと同じように、各プレイヤーの最初の目的地を決めます。また、1番の人は、おこづかいスロットのボタンを押して、「今の天気」を決めます。

②「お天気ルール」「ころばし屋・罰金箱コマのルール」は、日本旅行ゲーム・上級ルールと同じです。(5ページを読んでください) ※ただし、世界旅行ゲームでは「ころばし屋コマ」「罰金箱コマ」を、船ルートを天気に関係なく動かします。

③船ルートのマスで、天気が「あらし」のときは、進むことはできないので「パス」となり、次のプレイヤーに順番がうつります。

※「パス」が続いて、プレイヤー全員が「あらし」で進めなくなったときは、最後にパスをした「次の」プレイヤーが、おこづかいスロットを押して「あらし」以外の天気になるまで変えてください。そして、そのプレイヤーがルーレットを回して、ゲームを続けます。

■ ゴールと順位 ☆ゴールと順位は、初級ルールと同じです。

どこドラ21ゲームの遊び方

☆「どこドラカード」だけで遊べる、簡単なカードゲームです。(「どこドラカード」以外のものは使いません) この番号を見よう!

〈ゲームの内容と、勝利条件〉

●カードの番号の合計が「21」になるように順番に出しあって、手持ちのカードを一番早く、無くした人が1位です。

〈ゲームのスタート〉

①「どこドラカード」全部をウラにして、トランプのように良くくり、全員に8枚ずつカードを配ります。

残りはウラ向きに山にして、みんなの前においておきます。配られたカードは、他の人に見られないようにもちます。

②ジャンケンで1番の人を決め、ゲーム中は、時計回りで順番を進めます。

③1番の人は、山の上からカードを1枚めくり、カードの数字が見えるようにオモテにして、みんなの前(「場」といいます)におきます。

④そのあと、1番の人はそのカードのとなりに、手持ちの中からカードを1枚出して、次の人に順番がうつります。

ただし、カードを「場」に出すとき、次のようなときは出せません。

●場に出ている全部のカードの合計に、自分が出すカードの数を足すと、22以上になるとき。

●場の最後に出されたカードと、同じ色(同じ地方・売場限定)のカードのとき。

⑤場に出して、場に出ている全部のカードの合計が「21」になったら、場に出ているカードを全て邪魔にならないところに

捨てます。そして「21」にした人が自分の手持ちのカードの中から自由にカードを1枚、場において、次の人に順番がうつります。

⑥出せるカードが無いときや、カードを出したくないときは「パス」をして、山の上から1枚カードを引き、手持ちのカードに加えます。

※パスをして引いたカードは、次の番にならないと出せません。

⑦「パス」が続いて、全員パスをしたときは、場にあるカードを全て捨てて、山の上から1枚を引いて場におき、最後にパスをした次の

人からゲームが続きます。

⑧このようにゲームを続けて、一番早く、手持ちのカードを全部無くした人が勝ち(1位)です。

※⑤のときのように、自分が場の合計を「21」にして、自由にカードを出して、手持ちのカードが無くなったときでも勝ちになります。

⑨誰かが勝っても、残りの人たちはそのままゲームを続けて、順位が決まるまでプレイします。

お知らせ
コーナー

エポック社から発売されている、TVにつないで遊ぶ体感ゲーム 「どこでもドラえもん日本旅行ゲームDX」には、次の2つのヒミツがあるぞ!

①ネームエントリー画面で、「ぶらす」と入力してみよう! そうすると、常にルーレットの出る数が増えちゃうのだ!!

②付属のMAPシートには「井戸ドラ」のカードが印刷されているぞ! 切り取って、この「日本旅行ゲーム+ (プラス)」に

付属の予備カード(白いカード)に貼れば、「日本旅行ゲーム+ (プラス)」でオールマイティカードとして使えるんだ!

■ 日本旅行ゲームでの使い方 (中級・上級ルールで使えます)

☆「井戸ドラ」は、どの地方・売場限定のカードの代わりになり、持っていない地方のカードとして、プレイヤーシートにおけます。

●「井戸ドラ」カードは、最初に場においておきます。ゲームスタート後、1番最初に他のプレイヤーのスタートマーカーのマスに着いた人が、場から「井戸ドラ」をもらえます。それ以降は「井戸ドラ」を持っているプレイヤーのスタートマーカーのマスに着いた人が、「井戸ドラ」を奪うことができます。

※防衛できるひみつ道具を使うと、奪われません。(その防衛したカードは捨てます)

■ どこドラ21ゲームでの使い方

●カードの色に関係なく出すことができ、場のカードの合計がいくつでも、「井戸ドラ」を出すと「21」になります。

世界各地の名称と、目的地シートの記載内容について

☆世界各名・地名は、日本で一般的に呼ばれているものを使用していますが、書物などによっては異なる場合があります。

☆各国と南極大陸の数値・内容は、日本の外務省・気象庁のHP資料(2005年5月時点)を基にしています。

お客様へ

この度は、弊社製品をお買い上げいただきまして、誠にありがとうございます。
弊社では、より良い製品をお届けするために、常に研究・改良をおこなっています。
そのため、生産ロットにより多少仕様が異なる場合がございますのでご了承ください。
品質には万全を期していますが、万一お気づきの点がございましたら、下記までご連絡ください。

〒300-4193 茨城県新治郡新治村藤沢3647番5

(株)エポック社 お客様サービスセンター
TEL 029-862-5789

(電話番号は間違いのないよう、よく確かめてからおかけください)
[電話受付時間] 月～金曜日(祝・祭日を除く) 10時～12時、13時～17時